

【最新マルチスライス CT】

当院では、総合的な診断を迅速に行うことが求められるプライマリ・ケアの現場にて、極めて有用な情報である「高品質な画像診断」の実現のため、最新式 16 列 CT 装置 (GE 製 Brivo CT385*) を導入しております。これまでは「病院」に行かなければ受けられなかった最新の CT 検査が、かかりつけ医がいる「診療所」ですぐに受けられます。しかも読影は、必要に応じて専門放射線科医師のレポートを 48 時間以内得られる体制を敷いています。また、この優れた医療機器を皆様に広くご利用いただき、地域の皆様のヘルスケアに貢献すべく、近隣の他医療機関からの検査依頼にもスムーズに対応させていただきます。

*2012 年発売

Brivo CT385

高性能な 16 列マルチスライス CT 装置により、高画質、高分解能の CT 撮影をよりスピーディに実現します。胸部 30 cm の撮影もわずか 8 秒で完了でき、息止めなどの患者様の負担が大きく軽減されます。また画像処理についても、最新の専用のワークステーション機能を標準装備し、撮影後はその場で高精細三次元解析画像を構築できるなど、充実した診断支援機能を搭載しています。

一方、CT 検査によるエックス線被曝に関しても、最先端の被曝低減機構「Organ Dose Modulation」を搭載。キメ細かい出力調整を行うことにより X 線量を自動的に低減することに成功。従来比 40% 以上の被曝低減を達成しています。

このように、高性能でコンパクトな 16 列 CT 装置 Brivo (ブリボ) CT385 は、迅速で高画質、高度な画像処理をより安全な低被曝撮影にて実現します。プライマリ・ケアの現場にこのような最先端診断機器が導入されることにより、早期診断、早期治療に貢献できると確信しております。